

平成 21 年 9 月 10 日

各 位

上場会社名 株式会社アールテック・ウエノ
(コード番号：4573 大証ヘラクレス)
本社所在地 東京都千代田区内幸町一丁目1番7号
代 表 者代表取締役社長 真島 行彦
問 合 せ先ビジネスマネジメント部長 中村 宏司
電 話 番 号03 (3596) 8011

Medical Advisory Board の設置についてのお知らせ

【設置の狙い】

現在、医薬品業界は医療費削減、薬価引き下げ、2010年問題(大型医薬品にかかる特許の一斉期限到来)、後発品の普及促進等急激な変革期を迎えており、各医薬品会社は生き残りのために、それぞれの方向性を打ち出しています。医薬品会社のクラス分けが進む中で、アールテック・ウエノは「医師の目線で医薬品販売・開発を行う分野特化型(眼科・皮膚科)のグローバルな医薬品会社」を目指します。

医薬品会社は医師を対象に薬の販売を行っていますが、薬の恩恵を受けるのは患者様です。処方する医師が実際の医療現場で得た経験から、患者様に薬をどのように処方してゆくのかという医療現場のニーズを医師の眼でとらえ、医療環境や社会環境の急激な変化に迅速に対応するためには **Medical Affairs** (メディカル・アフェアーズ) (注) の活動が重要です。

アールテック・ウエノでは **Medical Affairs** を重視し、このたび長らく臨床の現場を経験した医師でもある社長の就任と併せ経営会議の諮問機関として **Medical Advisory Board**(メディカルアドバイザリーボード)を設置する運びとなりました。現在の眼科医療における問題点や今後の医療の方向性について眼科領域における各専門の先生方に、テーマ別に様々な角度での意見交換を通じてご提言を願いし、そのご意見やご提言を医薬品会社として有効に活用し、眼科医療にフィードバックすることを目的とします。また、年に一度、医師の目から見たアールテック・ウエノの活動を評価していただきます。

Board メンバーは、以下の通りいずれも眼科領域の各分野を代表する 10 名の先生方です。

- 緑内障分野： 金沢大学医薬保健研究域医学系視覚科学教授 杉山和久先生
東邦大学医学部眼科学第二講座教授 富田剛司先生
- 網膜硝子体分野： 名古屋大学大学院医学系研究科眼科学分野名誉教授 三宅養三先生(議長)
杏林大学医学部眼科学主任教授 平形明人先生
鹿児島大学医学部眼科学教室教授 坂本泰二先生
- 白内障分野： 岩手医科大学医学部眼科学講座教授 黒坂大次郎先生
- 角結膜分野： 山口大学大学院医学系研究科眼科学教授 西田輝夫先生
- 神経眼科分野： 慶應義塾大学医学部眼科学教室名誉教授 小口芳久先生
- 眼科医： 出田眼科病院名誉院長 出田秀尚先生
井上眼科病院理事長 井上賢治先生

(注) **Medical Affairs** (メディカル・アフェアーズ) について

処方する医師が実際の医療現場で得た経験から、患者様に薬をどのように処方してゆくのかという医療現場のニーズを医師の眼でとらえ、正確に新薬開発やマーケティング戦略に反映し活用することを目的とした機能です。最近の欧米大手製薬企業では、医師らで構成された **Medical Affairs** 部門の設置が増えて来ています。一方で、製薬企業に勤務する医師(医師社員)による日本製薬医学会(<http://japhmed.jp>)が設立されて、医薬品開発に関連したさまざまな業務を通して、医療への貢献を目指しています。

以 上